

## Press Release

2013年11月1日

### ボストン・レッドソックス本拠地に Kaba の移動式ワイヤレス・セキュリティゲート

日本の上原選手が大活躍し、先日ワールドチャンピオンとなったボストン・レッドソックスは、アメリカのメジャーリーグ史上最も古く、多くの功績を残しているチームです。そのレッドソックスが101年に亘り本拠地球場とし、歴史的建造物としても知られるフェンウェイ・パークには、Kaba が開発した特別な入退管理システムが導入されています。

日本人選手の上原、田沢選手が所属するアメリカのボストン・レッドソックス。今年のワールドシリーズは、ボストンのフェンウェイ・パークを舞台にレッドソックスが見事優勝を飾りました。野球はアメリカでも伝統的なスポーツとして知られていますが、メジャーリーグの中でもレッドソックスほどの伝統を誇るチームはそう多くありません。1893年にオハイオ州のトレド市に誕生したレッドソックスは1900年にボストンに拠点を移し、1912年より由緒あるフェンウェイ・パークを本拠地球場としました。フェンウェイ・パークはアメリカ国内で最も古いスタジアムであり、改修工事を繰り返しながらも101年前の壁面をそのまま残し、アメリカ合衆国国家歴史登録財に指定されています。

#### 移動式、バッテリー駆動のワイヤレス・セキュリティゲート

ボストン・レッドソックスとフェンウェイ・パークは現在、イングランドのプレミアリーグで活躍するリヴァプール FC も所属するフェンウェイ・スポーツグループにより運営されています。オーナーは、歴史ある建造物として知られるスタジアムを壊すことなく徐々に近代化を進め、エントランスでの入退システムのリニューアルも行われました。このプロジェクトには多くの企業が名乗りを上げ、Kaba もイギリスのフォートレス社と協力して入札に参加しました。オーナーが製品デザインとバッテリー式電源装置に注目したこともあり、フェンウェイ・スポーツグループは Kaba とフォートレス社が提案した移動式ワイヤレス・セキュリティゲートの採用を決めました。

ボストン・レッドソックスの本拠地であることはもちろん、ブルース・スプリングスティーンやローリングストーンなどのコンサート会場としても使用されるスタジアムは、フレキシブルな入退管理を必要としました。Kaba はフォートレス社のバーコードリーダーを搭載した35基のトライポッドバリア(3本の回転バーによるセキュリティゲート)に8時間の駆動時間を持つ Kaba オリジナルバッテリーを内蔵し、車輪付きパレットに固定させたワイヤレス・セキュリティゲートを導入しました。試合やコンサート終了後は、トライポッドバリアは車輪付きパレットにより倉庫内に移動され、電源ケーブルによりバッテリーチャージャー

ジが行われます。バッテリー残量はメーター表示され、通行した人数をカウントするカウンター機能も付いており、キースイッチによりカウントのオン/オフやりセットを簡単に行うことができます。また、フォートレス社の WiFi ボックスが内蔵されているため、通信やリモート操作も可能です。

### 3万6千人動員の試合でのデビュー

旧システムとの入替えはシーズンの途中で行われ、受注を受けてからわずか8週間で設計、開発、テスト、納品、設置が行われました。新しい入退管理システムは、レッドソックスがテキサス・レンジャースに17対5で勝利した2013年7月4日の試合にてデビューを飾りました。スタッフによるチケットのまぎりから変わったリーダーとセキュリティゲートによるシステムは、観客のトラブルや混乱を引き起こすことなく入退管理をスムーズに行いました。Kabaは今後も、このソリューションを進化させ、スタジアムへの導入を進めていきます。

### 導入されたケルベロスシリーズ トライポッドバリア

- ・移動可能な車輪付きパレット設置
- ・通行処理能力約45人/分(双方向通行可)
- ・軽いプッシュでバーが回転するモーターアシスト機能
- ・チケットバーコードリーダー搭載
- ・8時間駆動のバッテリー内蔵(バッテリー残量表示メーター付き)
- ・通行人数カウンター(キースイッチによるオン/オフ、リセット)
- ・WiFiボックス内蔵



日本カバ株式会社 (<http://www.kaba.co.jp>)

マーケティングコミュニケーションズ / 担当: 益田

横浜本社: 横浜市緑区白山 1-18-2 ジャーマンインダストリーパーク

Phone: 045-532-4503 FAX: 045-938-4588

Email: yasuko.masuda@kaba.com

### 日本カバ株式会社について

ニカバロックス株式会社(1975年設立)を土台に、スイスのKaba AG社100%出資の日本法人として、1981年に日本カバ株式会社が設立されました。以後、国内向け交換用ディンプルキーシリンダー「Kaba star」を発売し、国内初の「鍵登録システム」を導入。OEM製品としても大手企業などに幅広く採用され、日本でも官公庁舎、大使館、大手企業、ホテル、マンションなどへの導入実績を持ちます。現在では、セキュリティゲート、スタンドアロンシステムなどアクセス+データシステム製品を取扱い、オフィスビル、データセンター、工場などで実績を伸ばしています。更に詳しい情報は [www.kaba.co.jp](http://www.kaba.co.jp) をご参照ください。

### Kaba グループについて

Kabaは、世界規模でセキュリティ製品の製造、販売を行うグローバル企業です。Kabaは、ブランクキー、キー切削・キーコードマシン、トランスポンダキー、ハイセキュリティロックの分野で世界市場№1であり、エレクトロニック・アクセスシステム、ロックングシステム、マスターキーシステム、ホテルロック、セキュリティゲートでもリーディング・プロバイダーとして、建物の出入り口や外周などのアクセス・ポイントに向けたセキュリティ・ソリューションを提供しています。更に詳しい情報は [www.kaba.com](http://www.kaba.com)

日本カバ株式会社

〒226-0006 神奈川県横浜市緑区白山 1-18-2

ジャーマンインダストリーパーク

Telephone 045 931 8100, Fax 045 938 4588

<http://www.kaba.co.jp>

大阪営業所

〒540-0034 大阪府大阪市中央区島町 2-4-9

島町第二野村ビル 2F

Telephone 06 4790 7560, Fax 06 4790 7561